

注意  
しましよう

## 川遊びやキャンプなどのアウトドア

愛犬と楽しいアウトドア遊び。でもちょっと待って！

野外活動では、犬も蚊やダニに刺されたり、

土や水の中に存在する病原体に感染したりするリスクがあります。

人だけでなく、犬も必要な予防対策をして、注意しながらアウトドアを楽しみましょう。

草むらで遊ぶ時は  
要注意！

・ 蚊… フィラリアを媒介  
ノミ・マダニ… 寄生し吸血  
(病気を媒介することも)

✓ 定期的な予防薬(駆除薬)の投与  
✓ 屋外活動時の虫よけ

川遊びでは  
これも要注意！



### レプトスピラ症

レプトスピラという細菌が原因になる人獣共通感染症です。

|      |   |
|------|---|
| 感染経路 | 野生のネズミなどの野生動物が保菌し、尿に排泄するため、保菌動物との直接的な接触や、 <b>その尿で汚染された水や土壤との接触</b> により、 <b>口からもしくは皮膚(傷口など)</b> から体内に入って感染します。 |
| 感染原因 | 保菌動物との接触<br>河川でのレジャーや田んぼなどの湿った土壤での活動（特に大雨の後など）  |
| 犬の症状 | 発熱、食欲不振、元気消失、嘔吐、脱水<br>重篤な状態では、粘膜の潰瘍形成(歯茎、舌から出血・壊死)、粘膜充血、ぶどう膜炎、黄疸、腎機能不全、肝機能不全など                                |
| 予防等  | 予防方法: <b>ワクチン</b> (飼育環境や生活スタイルにより、接種を検討しましよう)<br>消毒方法: 十分な洗浄と乾燥、熱(50°C10分以上)、次亜塩素酸ナトリウムや逆性せっけんなどで消毒できます。      |

神奈川県内での犬レプトスピラ症は、令和2年は2件、令和3年は1件、令和4年は3件と、非常に少ないですが、毎年報告されています（農林水産省 届出伝染病発生年報より）。

病原性レプトスピラには多くの種類（血清型）がありますが、犬のレプトスピラ症の原因として発生の多い血清型に対しては、予防ワクチンがあります。

山や川などで犬を遊ばせる場合には、ワクチン接種をご検討ください。（7種や8種の混合ワクチンには含まれています）。ただし、ワクチンで100%感染を防ぐことはできませんし、ワクチンに含まれない血清型も存在しますので、十分注意し、もし症状が出たらすみやかに受診しましょう。

参考：神奈川県獣医師会ホームページ「犬のレプトスピラ症について」

国立感染症研究所ホームページ「レプトスピラ症とは」など